

2022 漁港漁場漁村海岸 写真コンクール



漁港・漁場・漁村・海岸を囲む青い海、そして大自然と人とのふれあい…。
そんな美しい姿を写真で伝えてみませんか？

作 品 募 集

応募
締切

2022年 当日消印有効

8月22日

主催

(公社)全国漁港漁場協会
全国漁港海岸防災協会

協賛

(一財)漁港漁場漁村総合研究所
(一社)水産土木建設技術センター

後援

水 産 庁

2022漁港漁場漁村海岸写真コンクール



広い視野から作品募集!!

応募要領

趣旨

この写真コンクールは、みんなが愛する美しい漁港・漁場・漁村・海岸づくりをテーマに写真を通じて、わが国の海や漁業及び漁港・漁場・海岸の現状、漁村環境の実態等を訴え、広く一般の方々の理解を求めるとともに、漁港・漁場・漁村・海岸の整備の促進、ひいては、わが国水産業の発展に貢献することができるよう行うものであります。

応募資格

特に制限はありません。

応募作品

- このコンクールの趣旨に添った未発表の作品に限ります。漁港・漁場・漁村・海岸に関連したものであればよく、他に特別な規定はありません。
たとえば、働く漁民、四季折々、時々刻々変わる漁港漁場漁村海岸の風景、海の世界、生物の生態、漁村の暮らし、漁港や漁村での祭、催しなど。
- 作品は、キャビネ判以上のサイズで、カラー・モノクロプリントで組写真可。（自然な姿をデジタル加工で修正した写真などは不可）
応募点数は1人3点まで（組写真は1作品1点と数える。ただし、1作品3枚までとする。）
- スマートフォン撮影によるSNSをイメージした写真（この作品についてのみメールにて受付ます）
- 応募作品で人物を主題にした作品の場合は、当該の人物から撮影・応募の同意を得る等、肖像権の侵害に配慮してください。
- 入賞作品の著作権は主催者に帰属するものとする。
- 作品には、漁港名、題名、内容説明、撮影年月日、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記した応募票（様式は特に定めていません）を写真の裏に貼付て送付して下さい。
- 入賞作品に限らず応募作品は返還いたしません。
- 審査結果については、入賞者にのみ連絡いたします。

締切り日

2022年8月22日（当日消印があるものは有効）

入賞作品

- ☆特選1席 農林水産大臣賞 1点（賞状）
- ☆特選2席 水産庁長官賞 1点（賞状）
- ☆特選3席 (公社)全国漁港漁場協会会長賞 1点（賞状）
全国漁港海岸防災協会会長賞 1点（賞状）
(一財)漁港漁場漁村総合研究所理事長賞 1点（賞状）
(一社)水産土木建設技術センター理事長賞 1点（賞状）

☆入選 5点

☆佳作 10点

※ 1人1賞となります。

なお、入賞された方々には審査員奨励賞を差し上げます。

審査員

- ・委員長（写真家） 森 松夫 氏
- ・委員（講談師） 宝井琴鶴 氏
- 漁港漁場漁村海岸写真コンクール関係者、他

発表

2022年10月19日、北海道において開催する「第71回全国漁港漁場大会」会場に入賞作品を発表します。

また、本会ホームページ、機関誌「漁港漁場」、機関紙「漁港漁場月報」、全国漁港海岸防災協会発行の「はまべ交信」、水産関係紙及び主要カメラ誌上で入賞者を発表します。

応募先（お問合せ先）

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8階
(公社)全国漁港漁場協会「2021漁港漁場漁村海岸写真コンクール」係
TEL 03-5114-9981/FAX 03-5114-9983
URL <http://www.gyokou.or.jp/>

SNSをイメージした写真の送付先 ➡ info@gyokou.or.jp
(応募票の項目をメール本文に必ず記載のこと)

2022 漁港漁場漁村海岸写真コンクール 応募票

ふりがな 氏名	職業	年齢
〒 TEL.		
住所	撮影年月日	
題名	撮影地	漁港名・海岸名
写真説明		

記載例

ふりがな 氏名	ぎょこう いちろう 漁港 一郎	職業	会社員
		年齢	37才
住所	〒107-0052 TEL. 03-5114-9981 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8階		
題名	夕暮れ時の海岸	撮影年月日	2022年7月7日
撮影地	神奈川県	漁港名・海岸名	三浦・三崎
写真説明	旅行先で綺麗だったので思わず写真に収めました。 この海岸の曲線美が印象的でした。		